
なんとなくファンタジー？

すこぶる

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

なんとなくファンタジー？

【Nコード】

N7702J

【作者名】

すじぶる

【あらすじ】

なんとなくコメディ？

なんとなくゴブリン退治？

第1話

『なんとなくゴブリン退治？』

「これ、期限切れてますよ？」

「へっ？」

俺は、定食屋の店員の口から出た言葉を聞いて、思わず間抜けな声を出してしまった

俺の名は、トレイル・シユラフ

一応、この世界じゃ定番の冒険者ってやつだ

だが、俺はこの仕事で何かとてつもない手柄を立てて、自分の名を上げようなんて事は考えてない

というか、もう随分昔

そう100年くらい前に、どこかの偉い冒険者さん達が、この世界を魔物の楽園にしようと企んでいた魔王を倒してからというもの

このアルカシア大陸は、そこそこ平和なのだ

まあ、そりゃたまには、魔物たちの生き残りが人間に悪さをする事もあるにはあるが

そんな事をした日には、この世界にわんさかという冒険者達が、あつという間にそいつらを退治しちまう

そう、この100年で冒険者稼業は飽和状態になりつつあった

ついには、仕事に溢れゴロツキまがいの行いをする冒険者まで出る始末だ

そんな状態を見かねた各国の政府は相次いで冒険者免許制度法案を可決した

まあ、つまり国の定めた試験に合格して冒険者免許の交付を受けた者しか、冒険者って名乗っちゃダメですよ？って事だ

そうだ！

免許！

こんな事をグダグダと説明してる場合じゃなかった

「期限が切れてる？嘘だろ？」

俺は『我が家の食卓亭』の看板娘レイチエにオウム返しに聞いた

『我が家の食卓亭』は、冒険者の宿屋の下に定食屋を作るという画期的なシステムを大陸で最初に始めて、あつという間に全国展開を成し遂げた店だ

この店の店舗は、全て二階建てになっていて、一階が食堂で、二階

には冒険者が宿泊する部屋がずらりと並んでいる

わざわざ、飯屋と宿屋を行ったり来たりしなくていいという手軽さがウケて、冒険者達にはすこぶる評判が良い

だが、この店が冒険者達の間で有名になったのには、もう一つの理由がある

店員の女の子が、メチャクチャかわいいのだ

まあ、面倒くさがり屋で、かわいい女の子には目がない冒険者達のツボを上手く突いた経営者の勝利って所か

今、俺の目の前に立っている『我が家の食卓亭ベルデルク店』の看板娘、レイチエも芸能人でも通用しそうなほどの美少女だ

「今はアルカシア歴2010年ですから……。トレイルさんの免許は去年の12月で期限が切れてますよ？」

レイチエが、申し訳なさそうな、上目遣いで、しかしきっぱりとした口調で言う

「マジかよ……。えっ？じゃあ、昼の定食の冒険者割り引きも出来ないって事？」

「そうなっちゃいますね。冒険者免許は10毎更新と、更新までの期間が長いからです。トレイルさんのように、すっかり更新を忘れてしまっている方も、たまにいらっしやいます」

「そうか。そう言えば、免許をもらった時に役所の姉ちゃんが、免

許の更新がどうかって言ってたっけ・・・」

「どうされますか？トレイルさん？」

「レイチエちゃん。役所って何時まで開いてたっけ？」

「ん〜。今日は土曜日だから。確か午後の2時頃までじゃなかったかな？」

「あと2時間か。じゃあ、面倒くさいけど。ちよつくら役所に行つて免許を更新してくれるから。俺のB定食残して置いてね？」

「はい。わかりました。4時にはランチが終了しちゃうので、それまでには戻つて来てくださいね？」

「OK。わかったよ。じゃあ、行って来るね」

俺は、そういうと『我が家の食卓亭』を後にして足早に役所へと向かった

しかし、これが俺のとんでもない不運の始まりだとは、この時の俺は全く気付いていなかった・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7702j/>

なんとなくファンタジー？

2010年12月26日23時10分発行